

しらんぷり

梅田俊作、梅田佳子 作／絵 ポプラ社 1500 円

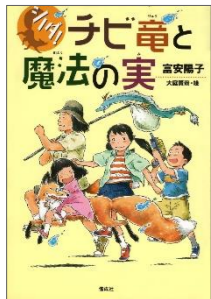


だれかがいじめにあっていたら、どうする？
本当は大声でさげびたいのに、いつも自分の思っていることが言えなくて、知らんぷりしていた男の子が、悩みぬいて出した答えとは…。

チビ竜と魔法の実



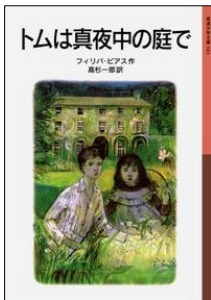
富安陽子 著、大庭賢哉 絵 偕成社 1200 円



人間のパパとキツネのママとの間に生まれた信田家の3きょうだいは、それぞれ不思議な力を持っている。ひとくせあるキツネの親せき達にふり回される日々。そんなある日、竜の子が信田家に迷い込んできて…。シノダ！シリーズ1作目。

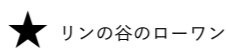
トムは真夜中の庭で

フィリパ・ピアス 作、高杉一郎 訳 岩波書店 720 円



夏休み、古くてい宅を改造したおじ夫婦のアパートで、真夜中に柱時計が13時を打つのを聞く。不思議に思い、ドアから出たトムは、美しい庭を発見し、そこで女の子ハティに出会う。

ローワンと魔法の地図



エミリー・ロッド 作、さくまゆみこ 訳、佐竹美保 絵 あすなる書房 1300 円



ローワンは自分が世話をしているバクシャーのために、智恵と勇気と仲間の方で魔の森に出かけ、止まった水の謎をときます。弱虫と思われていたローワンの冒険の始まりです。

森はだれがつくったのだろう？

ウィリアム・ジャスパソン 文、チャック・エッカート 絵 河合雅雄 訳 童話屋 1300 円

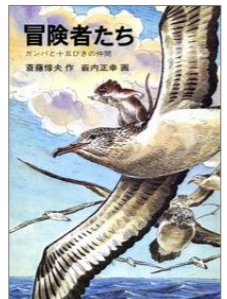


森が育つまでには遥かな時間を要します。ページをめくるたびに、荒地だった大地に小鳥が舞い、花が咲き、小動物が集まり…。生き物たちの生命力にあふれ、自然環境の変化とともに森は育っていきます。とても緻密で丁寧に描かれた絵もこの作品を味わい深くしています。

冒険者たち



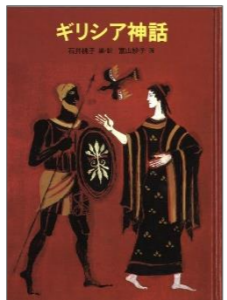
斎藤惇夫 作、薮内正幸 画 岩波書店 1800 円



島でネズミをおそうイタチ。野や港から集まったネズミたちが、知恵と気力と体力を使い果たして、戦います。海の上でカイツブリの応援をうけて大逆転。

ギリシア神話

石井桃子 編／訳、富山妙子 画 のら書店 2000 円



何千年もの昔、中央アジアに住む民族が生みだしたギリシア神話。その内容は豊かで美しい。本書は、特に子どもたちが楽しめるものを集め、お話風に仕上がっているので読みやすくなっている。

京都市図書館では、子どもの読書活動の推進について、関係団体の皆様と『子どもの読書活動推進のための懇談会』を設け、協議しています。平成13年12月、「子どもの読書活動の推進に関する法律」が制定されたことを記念して、平成14年4月に子どものためのブックリスト「本のもり」を作成しました。

このリストには、図書館や書店・子ども文庫で出会ってほしい本を、各年代別に30冊選びました。このブックリストが、子どもが本を読むきっかけになれば幸いです。 令和5年3月

子どもの読書活動推進のための懇談会

- ・京都市小学校図書館研究会
- ・京都市立中学校教育研究会図書館教育部会
- ・京都市PTA連絡協議会
- ・京都市子ども文庫連絡会
- ・京都府書店商業組合
- ・京都市私立幼稚園協会
- ・京都市保育園連盟
- ・こどもみらい館子育て図書館
- ・京都市教育委員会
- ・(公財)京都市生涯学習振興財団

問い合わせ先：(公財)京都市生涯学習振興財団 総務課企画係(京都市図書館担当) 電話 075-802-3145

※ 表示価格は税抜き本体価格です。

ブックリスト

本のもり

小学校高学年編

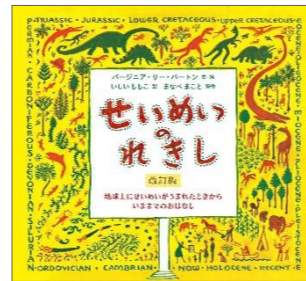
本は、知識を広げ、考えを深め、想像の世界に連れて行ってくれる。あなたが興味のあることは何ですか？

（全6種はすべてカラーのリスト）

★シリーズあり

せいめいのれきし 改訂版

バージニア・リー・パートン 文／絵、いしいももこ 訳 まなべまこと 監修 岩波書店 1700 円

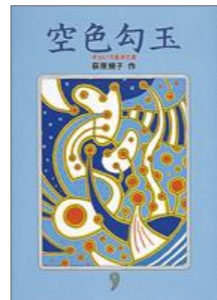


わたしたちの住む地球が誕生した45億年前から出発して、現代までの時間旅行をしてみませんか。

空色勾玉



荻原規子 作 徳間書店 1700 円



光と闇がせめぎあう乱世の中で「勾玉（まがたま）」をめぐる物語。日本の古代を舞台にした本格的なファンタジー。

絵で読む広島原爆

那須正幹 文、西村繁男 絵 福音館書店 2600 円



戦前の広島を知る人は、この町はきれいで住みやすかったといいます。その広島に原爆が落とされました。どうして、どのようにして、原爆は落とされたのでしょうか。

自然のかくし絵

矢島稔 作 偕成社 2800 円



自然界に生きる虫たちには、敵から身を守るための工夫があります。枯れ葉の中をよく見てみると、そこには枯れ葉のふりをした虫がいます。

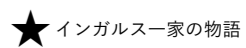
クローディアの秘密

E.L.カニグズバーグ 作、松永ふみ子 訳 岩波書店 680 円



アメリカ最大のメトロポリタン美術館へ家出したクローディアとジェイミーがミケランジェロのなぞにぞくぞくします。軽快な語り口で姉弟の成長をいきいきと描くゆかいで素敵な物語。

大きな森の小さな家



ローラ・インガルス・ワイルダー 作、ガース・ウィリアムズ 画 恩地三保子 訳 福音館書店 1600 円



小さな女の子ローラは大きな森に家族だけで住んでいます。食べ物はチーズもバターもソーセージも全部手作りです。何もかも本当においしいそうです。

さよならエルマおばあさん

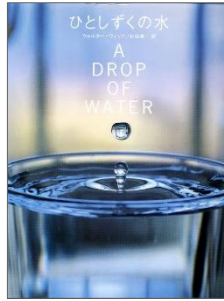
大塚敦子 写真／文 小学館 1500 円



ネコのスターキティが、病気になったエルマおばあさんとすごした最後の1年間のお話です。“死”ってどういうことなのか、あなたのこころで感じてください。

ひとしずくの水—A DROP OF WATER

ウォルター・ウィック 作、林田康一 訳 あすなろ書房 2000 円



小さなしずくの中に水の分子が三百兆個以上もあり、その分子の動きによって水は様々な姿に変わります。この本は、そんな水の姿を美しい写真にした科学絵本です。

宇宙への秘密の鍵

★ホーキング博士(はくし)のスペース・アドベンチャー

ルーシー・ホーキング、スティーヴン・ホーキング 作 さくまゆみこ 訳 岩崎書店 1900 円

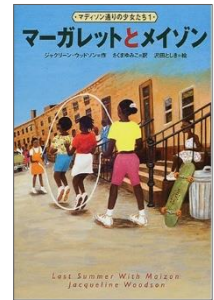


ブラックホールに落ちたエリックを救え！小学生のジョージがスーパーコンピュータ・コスモスとともに大活躍。彗星に乗って太陽系を旅行したり、星の誕生や死を見届けたり。ワクワクドキドキしながら宇宙への秘密の鍵を見つけよう！

マーガレットとメイゾン

★マディソン通りの少女たち

ジャクリーン・ウッドソン 作、さくまゆみこ 訳 沢田としき 絵 ポプラ社 1300 円



親友を残して遠くの寄宿学校へ旅立ったメイゾン。約束したのに一通の返事もくれないなんてどうして？自尊心を持って生きていくことの大切さを描いたこの物語は、三部作の一作目です。

ヒットラーのむすめ

ジャッキー・フレンチ 作、さくまゆみこ 訳 鈴木出版 1600 円



友達が話してくれた「もしもヒットラーにハイジというむすめがいたら」という空想のお話に、ぼくはどんどん引き込まれていった。ハイジに自分を重ねて話を聞いているぼくは、今まで気にも留めなかったいろいろなことを考え始める。

ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集

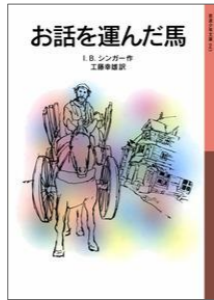
斉藤倫 著、高野文子 画 福音館書店 1200 円



おとなの「ぼく」と少年の「きみ」が交わす何気ない会話と20篇の詩。そこから見えてくる詩の世界は、面白くて、楽しくて、自由です。あなたと一緒に詩を、ことばを楽しんでみませんか？

お話を運んだ馬

I.B.シンガー 作、工藤幸雄 訳 岩波書店 680 円



お話の大好きなナフタリは、馬の背に本をのせ、行く先々で子どもにお話を聞かせています。彼が幼かった頃、本売りのおじさんから聞いたお話は、彼の人生を豊かにし、その経験から、彼もまたお話の運び人になったようです。表題のほかユダヤに伝わる妖精物語など7編が収まっています。

ライオンと魔女

★ナルニア国ものがたり

C.S.ルイス 作、瀬田貞二 訳 岩波書店 1700 円



ナルニアという不思議な国には言葉が話すけものや、木や水の精が住んでいます。わたしたち人間の世界から、たまたま訪れた少年少女たちが体験する、不思議な物語です。

新版 祇園祭

田島征彦 作 童心社 2500 円



毎年梅雨明けの京都に響く「こんこんちきちん、こんちきちん」そう、祇園祭がやってきた！日本三大祭のひとつ、歴史あるこの素晴らしい祭が型絵染・祇園祭の絵本でよみがえる。

ミス・ビアンカ くらやみ城の冒険 ★

マージェリー・シャープ 作、渡辺茂男 訳 岩波書店 700 円



気取りやの白ねずみミス・ビアンカ、紳士的なバーナード、乱暴者のニルスの個性豊かな三匹のねずみが、知恵と勇気で捕らえられた詩人を救出します。

ホビットの冒険

J.R.R.トールキン 作、瀬田貞二 訳 岩波書店 上 800 円 下 760 円



ビルボは、小人の中でも小さなホビット一族の由緒正しい一員です。日常をこよなく愛し人生を満足していた彼が、ある日魔法使いの出現によって、考えもしなかった冒険に出発します。

獣の奏者 (I 鬩蛇編)

★

上橋菜穂子 作 講談社 1500 円



母を処刑され孤児となった少女エリン。母と同じ獣の医術師を目指しているうちに、幼くして母から引き離された王獣と呼ばれる巨大な獣の子と出会う。王獣と直接関わることは禁じられていたが、エリンは心を通わせようとする。

ジンゴ・ジャンゴの冒険旅行

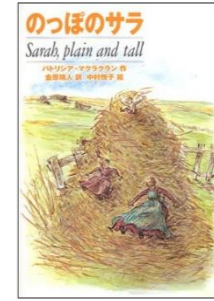
S.フライシュマン 作、渡邊了介 訳、佐竹美保 画 あかね書房 1500 円



宝の地図が彫ってあるというクジラの歯を手に入れたジンゴは宝探しへの旅とつき進んでいくのだが……。ラストに謎の紳士の正体が明かされ、ワクワクする要素いっぱいの冒険物語。

のっぽのサラ

パトリア・マクラ克蘭 作、金原瑞人 訳 中村悦子 絵 徳間書店 1300 円



のっぽでぶさいくなサラ。海辺の村からやってきたサラ。いつまでもアンナとケイレブのそばにいてくれるでしょうか。大草原の牧場を舞台にした心温まるお話。

鳥たちが教える琵琶湖の未来

飯村茂樹 著 大日本図書 2200 円



琵琶湖にくらす生き物の生態、琵琶湖の歴史などをまとめ、食物連鎖網の崩壊や、繁殖しなくなった鳥など、琵琶湖におきている様々な変化を紹介しています。

ムギと王さま

エリナー・ファージョン 作、石井桃子 訳 岩波書店 2600 円



「ムギと王さま」をはじめ、それまでに書いた作品のうちからファージョン自身が選んだ27編のお話集。

すばらしいとき

ロバート・マックロスキー 文／絵、渡辺茂男 訳 福音館書店 1500 円



避暑地の島で出会う数々の出来事が、見開きページ一面にくりひろげられます。湾に浮かぶ島々、みさきの岩で遊ぶ子どもたち、嵐のあとのわすれもの…。すばらしい夏休み。